

次世代省エネルギー基準

平成11年(1999年)に全面的に改正された「次世代省エネルギー基準」では、日本全国の気候条件に応じて
~ の地域に分け、その地域区分ごとに断熱や日射遮熱の基準値が示されている。この基準値は、それぞれの地域の気候に合った性能の住宅を建てる目安になる。

東京・埼玉・千葉・神奈川 地域

各地域の暖房度日* (18℃)

- I 地域 (3,500度日以上)
- II 地域 (3,000~3,500度日)
- III 地域 (2,500~3,000度日)
- IV 地域 (1,500~2,500度日)
- V 地域 (500~1,500度日)
- VI 地域 (500度日以下)

